

第52回近畿地区国立大学体育大会（卓球）実施要項

〔1〕競技日程 平成26年8月5日（火） 1日間

〔2〕競技会場 奈良女子大学
〔奈良市北魚屋西町 Tel0742-20-3280〕

〔3〕競技次第

- | | | |
|-----------|---------|--------|
| 1. 開会の辞 | 競技委員長 | 10:00～ |
| 2. 競技上の注意 | 審判長 | |
| 3. 競技 | 8月5日（火） | 10:20～ |
| 4. 競技終了 | | |
| 5. 成績発表 | 審判長 | |
| 6. 表彰 | 競技委員長 | |
| 7. 閉会の辞 | 競技委員長 | |

〔4〕大会役員

- | | |
|-------|---------------|
| 競技委員長 | 井上 洋一（奈良女子大学） |
| 専門委員 | 中谷 昭（奈良教育大学） |
| 総務委員 | 芦谷 直人（奈良女子大学） |
| | 林 健仁（奈良女子大学） |

〔5〕競技役員

- | | |
|-----|---------|
| 審判長 | 奈良県卓球協会 |
| 審判員 | 相互審判 |

〔6〕学生役員

- | | |
|-------|-------------------|
| 学生委員 | 岡村 紗季、中村 仁美 |
| 総務係 | 森田 慈子、中嶋 真理枝 |
| 受付係 | 山本 眞子、中隈 遥佳、横手 梨乃 |
| 競技係 | 石井 智子、辰濱 瑠奈 |
| 記録係 | 十河 杏子 |
| 救護係 | 森本 実優 |
| 会場準備係 | 木村 綾 |

（奈良女子大学）

〔7〕実施要項

- 参加申込 締切期日 平成26年6月18日（水）必着
 - 申込先・・・〒630-8506 奈良市北魚屋西町
大会事務局 奈良女子大学学生生活課（Tel 0742-20-3280）
 - 参加資格
 - （ア）本大会規程第13条適用
 - （イ）選手は医師の診断により大会参加が適当と認められた者で、当該大学長の承

認のある者に限る。

- (3) 参加人数・・・1大学男女別に各1チームとし、1チームは10名以内とする。
- (4) 申込方法・・・所定の依頼方法（参加申込）により提出すること。

2. 競技方法

(1) 試合方法

(ア) 団体トーナメント形式とし、3位決定戦は行う。

(イ) 男子2ダブルス5シングルス（4点先取）とする。

(ウ) 女子1ダブルス4シングルス（3点先取）とする。

(2) 試合規則・・・現行の(公財)日本卓球協会競技規則による。（促進ルール併用）

(3) 審判

(ア) 審判長 奈良県卓球協会に委嘱する。

(イ) 審判 対戦する双方チームの相互審判とする。

(4) 使用球・・・(公財)日本卓球協会使用指定球（TSP3 スター、Nittaku3 スター）

3. シード 前回大会の1位、2位をシード校とする。

4. 表彰 3位までとする。

5. その他

(1) 試合開始30分前までに、選手の出席を本部に届け出ること。

(2) 棄権する場合は、大会開始3日前までに大会事務局及び相手校に連絡すること。

(3) 出場選手は、大学名及び氏名を記入したゼッケンを付けること。

ゼッケンの大きさは、約25cm×20cmとする。

試 合 規 定

1. 試合方法は、団体トーナメント形式とし、男子2ダブルス5シングルス（4点先取）、女子1ダブルス4シングルス（3点先取）とする。
2. 試合規則は、現行の(公財)日本卓球協会競技規則による。（促進ルール併用）
3. 審判長は、奈良県卓球協会に委嘱する。
4. 審判は、対戦する双方チームの相互審判で行う。
5. 試合球は、(公財)日本卓球協会使用指定球とする。
6. 試合開始30分前までに、選手の出席を本部に届け出ること。
7. 各試合の開始時刻を20分以上遅刻したときは、棄権とみなす。
8. 棄権する場合は、試合開始3日前までに大会事務局及び相手校に連絡すること。
9. 出場選手は、大学名及び氏名を記入したゼッケンを付けること。
10. ゼッケンの大きさは、約25cm×20cmとする。
11. 参加申込者以外の出場は認めない。参加申込締切期日以降変更する必要のあるチームは、試合開始3日前までに大会事務局に申し出ること。

総 合 優 勝 制 度 得 点

1位－10点、2位－7点、3位－5点、4位－4点、

ただし、同順位の場合は、下位順位の得点との合計を平均する。